

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

弊社の経営理念である『地域社会への貢献』『継続性のある会社』の中には、自社の活動を通じ多面的に地域環境・地域社会・地域経済に継続的に貢献していくという意味であります。この点については、SDGsとも共通した目標であり、【ひとづくり】企業として弊社でしかご提案できない付加価値を見出しながら、全社員が目標に向かってSDGsの達成に取り組んでまいります。

<SDGs達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	自社工場内に高品質浄化槽設備の設置を行い、地域河川に排出する水を有害な化学物質のないものとし、浄化槽設備から排出する水を工場内に引き込み再利用することで使用する水量を減らしている。 また、本来は廃棄する製品を弊社にて預かり、地域企業と連携し再生可能な樹脂ペレットを生成し、各種製品として再生利用している。 【例：飼料を入れるトランスバッグはポロシャツへ再生し事業所のユニホームとしている】	自社工場において、本来廃棄する製品を預かり地域企業との連携強化。再生可能な樹脂ペレットを生成し、新たな製品として再生利用促進。(再生利用率 90%を目標とする)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	働きがいを得て経済成長を進めるべく、年齢・性別・国籍・人種に関わらず様々な方を雇用している。 【2022.11 時点で 60 歳以上の雇用 61 名(9.6%)外国人の雇用 92 名(14.5%) ※鹿児島県内在住者のみで算出】 子育て世代への理解を呼びかけ、ワークライフバランスが整うようにテレワークや育児時短勤務、半日有休の取得を可能としている。また、障害者雇用も積極的に行い、雇用体験や職場体験の受け入れ、「精神発達障害しごとサポーター」の出前講座を受講して受け入れ前に知識を習得するなどの工夫。	子育て世代や高齢者、障害者、外国籍の雇用を引き続き積極的に行うとともに、受け入れる側の研修やコミュニケーション能力を向上させるための講習等を受講。ワークライフバランスの実現を目標とし、男性の育休取得のための勉強会を実施、女性の管理職30%を目指す。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	健康経営を目指すため、定期健康診断の際、希望者はオプション検査を実施、費用を一部会社負担としている。 産業医・保健師と連携して再検査の必要な社員への声掛けや、退職後の復職面談の実施など、管理者を巻き込んで健康意識を高めるようにしている。また、インフルエンザ予防接種は福利厚生の一環として全額会社が補助している。	定期健診後のフォローアップを強化。産業医による就業判定において「要受診勧奨者」「就業判定保留者」について、3カ月以内の再判定と保健師・産業医との面談により受診勧奨放置者をゼロにする。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

2022年11月鹿児島市 SDGs推進パートナーへ登録

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

登録状況：第 期登録(登録年月日： 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

・「登録状況」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。